

# 若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

きりゅうし

No.-15 : 群馬県桐生市 (人口: 120,204人)

## (1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR両毛線 桐生駅下車 徒歩10分  
東武鉄道桐生線 新桐生駅 おりひめバス(市役所前下車) 15分

## (2) 事業実施の目的等

人口減少社会を迎えた今日、本市においても、急速な人口減少の進行で、特に20~30代の若い世代が桐生から離れている。その対応策として都市住民との交流や移住による「まちなか居住」や「二地域居住」の推進に努めている。こうした中、「普段の地方都市」を若い視点から見て・感じて・体験してもらい、外の目線から桐生という街を評価してもらうことで、地域住民への気づきを促し、活性化につなげていくことを目的として実施する。

## (3) 体験の内容

桐生市からは、織物・重伝建・環境と観光・まちづくり・文化などに関するさまざまな体験プログラムを、カフェテリア方式で提示します。  
桐生市に来て何を見て・体験して・調べていきたいのかという「テーマ」を各自で独自に設定していただき、体験プログラムの中から自由に組み合わせてもらいます。  
最後に、各自で設定したテーマに沿って、提言をしてください。  
※体験プログラムの設定については、事務局からアドバイスさせていただくこともあります。

## (4) 受入主体

## (5) 受入期間

桐生市地域づくり交流事業実行委員会	A: 8月15日(金)~8月下旬 2週間程度の予定 ※相談のうえ、日程を決定。なお、期間中、お休み期間を入れさせていただくこともあります。 B: 上記期間以外で随時 2泊3日以上(要相談)
-------------------	--

## (6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費: 自己負担 宿泊費: A 自己負担なし B 原則自己負担 食事代: A 原則自己負担なし B 原則自己負担
①要件	A: 20歳以上の大学生及び大学院生。市街地と田舎が共存する「まちなか」である桐生市に興味があり、自然・伝統・文化を継承しながら、地域の活性化を図るとともに、I・J・Uターンの促進に関心のある人。 B: 18歳以上の学生・社会人。桐生市に係わることを研究テーマとする人。体験内容は上記(3)から選択又は自分で体験場所等決めてください。(相談可)
②応募締切り	A: 6月13日(金)必着 別途の募集参加申込書・小論文記入用紙に必要事項を記載のうえ、担当者まで郵送にて申し込みをお願いします。 B: 随時 別途の募集参加申込書(写真添付不要)に必要事項を記載のうえ、郵送かメールにて担当者まで申し込みをお願いします。
③宿泊施設	お試し暮らし住宅、民泊、簡易宿泊施設など
④食事形態	A: 朝食・夕食は原則宿泊受入先で用意。昼食は原則実施主体で用意。 B: 原則自己負担。ただし、受け入れ先によって用意もあり。
⑤その他	作業ができる服装を用意してください。 Aのみ体験に入る前に東京でオリエンテーションを実施予定。 A: 国内旅行保険には実行委員会加入 B: 保険については自己負担

## (7) 地域担当者から一言

桐生という地方都市の持っている素材をぜひ外の視点から評価し、これからのまちづくりのための提言をお願いします。また、一過性の受け入れで終わらせないため、より一層桐生との交流を深めてもらうため、「地域づくり交流事業(B)」として恒常的に若者の受け入れを行っております。是非一度、お越しいただき、桐生を体感してみてください。

## (8) お問い合わせ先

自治体名	桐生市	担当部署	産業経済部観光交流課交流促進係
(ふりがな)	むかいだ さえ	TEL:	0277-46-1111 (内線367)
担当者氏名	向田 彩 恵	FAX:	0277-40-1283
E-mail:	<a href="mailto:kanko@city.kiryu.lg.jp">kanko@city.kiryu.lg.jp</a>		
URL:	<a href="http://www.city.kiryu.gunma.jp">http://www.city.kiryu.gunma.jp</a>		
応募宛先	〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1番1号 桐生市観光交流課内 桐生市地域づくり交流事業実行委員会 宛		